



「わかっこだより」

北九州市立若園小学校校長 城戸 祥次

学校ホームページ <http://www.kita9.ed.jp/wakazono-e/>

【学校教育目標】

「一人一人が生き生きと
輝き、知・徳・体の調
和のとれた自律した児
童の育成」



平成31年度(令和元年度) 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、6年生を対象として、「教科(国語、算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

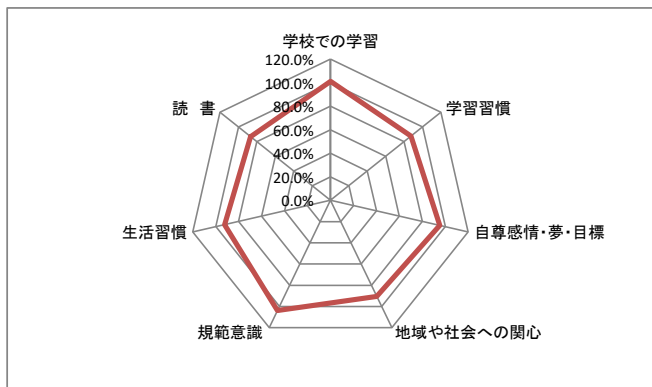
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語	○「読むこと」「話すこと・聞くこと」の領域で、選択式の問題の正答率が下回っている。	下回っている。
算数	○「量と測定」の領域で、記述式の問題の正答率が下回っている。	下回っている。

2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析

- 規範意識、自尊感情・夢・目標については、「名れ忘れゼロ運動」「はし忘れゼロ運動」等、月ごとに目標を設定し、全校全職員で取り組み、成果があった。
- 学校の学習では、日頃から授業で、学習の見直しをもたせることや話し合い活動を適時取り入れ授業改善に取り組み、成果があった。
- 読書活動や学習習慣については、課題があった。

3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

- 国語科と算数科の学力診断テストやアシストシートを中心とし、子どもの実態に即した問題集を独自に作成し、自習や自学に取り組み、学力の定着を図る。
- 本校主題研究では、教科を特定せずに、学習の見直しをもたせる工夫、話し合い活動を取り入れた授業研究を行い、学力向上、授業改善に努める。
- 全校読書集会や高学年から低学年への読み聞かせ、毎週木曜日に読書ボランティアによる本の読み聞かせを実施するなどして、本の面白さや楽しさを共有させ、読書活動の向上に努める。

② 家庭生活習慣等に関する取組

- 宿題や自学習ノートを奨励したり、学校通信や学年通信などで地域や家庭に家庭学習の大切さを発信したりして、保護者に啓発をする。
- 「早寝、早起き、朝ごはん」の奨励とスマホの使い方について、学習参観時に授業を設けたり、講師を招いてSNSのこわさについて学習する場を設けたりするなどして、家庭のルール作りを児童とともに保護者にも啓発に努める。